

Topic 1 未利用地、狭小地の利用価値を高める 新しい土地活用ビジネスのご提案

当社では、必要な時に必要なだけ必要な空間を提供するユニットハウスの特長を活かして、利用期間の限られた土地にユニットハウスを建設し、新たな収益を生み出す「新しい土地活用ビジネス」を提案しています。

当社のユニットハウスは、建物の完成後でも、移設・再利用ができる「Mobile Space(動かせる空間)」です。低コスト・短納期でユニットハウスを建設し、使用後も簡易に解体・移設が可能です。そのため、利用期間の限られた土地でも、その利用価値を最大限に高め、短期間で収益を生むことができます。

たとえば、再開発が決まっているために、土地の利用ができないケース、計画の中断により予定の立たないケースは、土地が有効に活用されず、機会損失が発生していました。また、高架下や開発に不向きな狭小地など、オーナーが土地利用を諦めているケースもありました。

ユニットハウスによって、このような未利用地を活用し、新たなビジネスを始めることが可能になります。近年、さまざまな場所で当社のユニットハウスが利用されており、新しい土地活用ビジネスとして今後も注力していきます。

資源を有効利用するユニットハウスの買い取り制度

当社には、ユニットハウスの買い取り制度があり、使用後に不要になる場合も安心してお使いいただけます。買い取ったユニットハウスは、センターで整備され、リユースすることで、限りある資源を有効に利用することができます。



遊休地・未利用地の活用事例



駐車場の空スペースで

収益向上にも貢献するコインランドリーを設置

駅前的高架下で

地域振興に関わる情報を発信する施設を設置



再開発予定地で

再開発が決まっている都心の遊休地にトランクルームを設置

ビルの間隙の狭小地で

駐車場1台分のスペースで運営できる店舗をオープン



Topic 2 今期、新たに14店舗をオープン

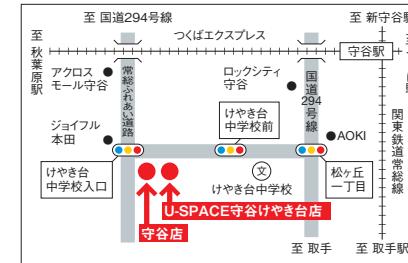
当社は、ユニットハウスを販売する展示場およびトランクルームのレンタルサービスを提供するU-SPACEを全国展開しています。今期は9月までの半年間で、展示場とU-SPACEを併せて14店舗出店しました。その中から展示場とトランクルームの複合店である守谷店・U-SPACE守谷けやき台店を紹介します。

守谷店・U-SPACE守谷けやき台店

守谷店は茨城県内4店舗目のユニットハウス展示場として2010年8月にオープンしました。守谷店には、トランクルームU-SPACE守谷けやき台店が併設され、同店では、45 Boxの部屋を貸し出しています。

事務所の建物は、当社のユニットハウスQuoの2階建てモデルを使用しており、モデルルームとしても好評です。

中古ミニハウスや倉庫用ユニットハウスなども展示しており、今後ともお客様の幅広いニーズに応えていきます。



守谷店(展示場): TEL 0297-47-1255
守谷けやき台店(トランクルーム): TEL 0120-471-383



守谷店(展示場)



守谷けやき台店(トランクルーム)

Topic 3 ガラス張りのユニットハウスで都心に農園を

2010年7月、当社のユニットハウスを使った都心型農園が東京・六本木に誕生しました。都心部の土地を利用したガラス張りの新しいユニットハウスをご紹介します。

2010年7月に東京・六本木のレストラン「六本木農園」の隣接地に、当社が開発したガラス張りのユニットハウスを使用した農園「六本木農園FARM」が誕生しました。

このユニットハウスは、中の畑が見やすいように鉄骨の枠組みにガラスサッシを組み合わせ、大きなトラックが入りにくい都心の狭小地でも2トン車での運搬・設置ができるように、従来規格よりもひと回り小さいサイズにしました。短期間で設置可能であり、ガラス張りのデザインとにもご好評いただいています。



※「六本木農園FARM」は、「日経アーキテクチュア」10月11日号、9月13日号に紹介されました。